設 立 用

令和6年度

事業計画書

特定非営利活動法人生物アレルゲン研究センター

1 事業実施の方針

設立初年度は、設立後の諸手続きや事業実施に向けた体制の整備と会員募集を行いつつ、カビ・ダニ・ 害虫等による生物アレルギーや細菌・ウイルス感染の正しい知識の普及啓発と生物アレルゲンの実態調査、予防や対策製品・薬剤等の効果試験、相談支援等を行うことで、人々の健康の保持増進を図り、広く公益に寄与するため、下記事業を立ち上げ、推進する。

2 事業の実施に関する事項

(1)特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【11,264】千円)

(1)付たからがは動作がの争乗				(デオ	を質の総質用	[11, 404]	十円)
定款に記載 された 事業名	事業内容	日時	場所	従事者 人数	対象を 範囲	受益 対象者 人数 5千人	事業費 (千円)
生物アレルゲ	カビ、ダニ、害虫その他生	研究・検	東京都内研究室	2人	一般市民、特にアレル	5千人	7, 797
ンの実態調	物アレルゲンに関する調	査・試験	全国		ギー性気管 支肺真菌症		
査、研究並び	査の依頼を受け、現地調	週5~			患者とその		
にそれらの予	査、研究室にてサンプリン	6回			家族、対策製品製造企		
防・対策製	グと培養検査等を行うこ				業、対策を 必要とする		
品・薬剤等の	とにより研究を実施	調査			方々、関心のある方々		
効果試験、提	・カビ(一般住宅や老人介護施	20件			V) 0) 0) 1) 1	!	
案、情報提供	設の医真菌、美術館・博物館・ 寺院の収蔵品劣化起因菌、食品	/月					
及び相談支援	製造施設の汚染真菌)の調査と						
に関する事業	対策の研究 ・室内塵性ダニ類およびアレル						
	ギー性昆虫(一般住宅や老人介						
	護施設のダニや害虫、食品製造 施設の害虫)の調査と対策の研						
	究	1					
	・家畜飼育施設の衛生管理支援 として鶏場や養豚場の真蕨や						
	害虫の調査と対策提案						
	・カビや害虫の対策製品の効果 判定試験						
	・対策薬剤(弱酸性次亜塩素酸						!
	分子含有液)による殺菌処理前						
	後の細菌または真菌(カビ・コ ウボ)の有無を調査研究、検査、						
	効果判定		未分型			- 	
	ホームページによる相談	随時	東京都内 研究室			不特定 多数	
	窓口設置	:					

			東京都内	2人	カビ・ダ	不特定	1121
	ホームページによる「カ	年1回	研究室	2 /	ニ・害虫」に関心のあ	多数	112
	ビ・ダニ・害虫」の正しい				る方々		
	情報、最新情報の提供	!					
る事業		:				30人	
	年4~5回のオンライン	,					İ
	勉強会、セミナーの開催	5回					
総合的有害生	現状調査を実施した一般	研究・検査	東京都内 研究室	2人	衛生管理コ ンサルティ	200人	2, 643
物管理(IP	住宅や老人介護施設、美術	週5~	全国		ングを必要 とする一般		[
M)に基づく	館・博物館・寺院、食品製	6回			市民、介護施設、美術		
衛生管理コン サルタントに	造施設、養鶏場や養豚場に	相談支援			館、博物館、		
関する事業	対する継続的な衛生管理	随時	:		製造施設、養養場場、養	:	
DU / U T /K	支援(定期的な現地調査・	INE. 4			豚場など		
	研究と予防策、対応策の提						
	案書を立案)を実施						
	自主検査やPCO(消毒会						
	社)による検査結果をもと						
	に、セカンドオピニオンの						
	役割として衛生管理支援						
	(調査・研究と予防策、対						
	応策の提案書を立案) を実						
	施						
:							
細菌・ウイル	「ウイルスの実態」の正し	年1回	東京都内 研究室	2人	一般市民、細菌・ウィ	不特定 多数	712
スによる感染	い情報の啓発と最新情報		-0170 <u>-</u> -2		ルス感染症に関心のあ	""	
症に関する知	の提供のためホームペー				る方々		
識の普及啓発	ジでの情報発信						
に関する事業	年4~5回のオンライン	年4~	東京都内研究室			30人	
	勉強会、セミナーの開催	5回					
	養鶏場や養豚場の人獣共	月1回	全国		養鶏場や養	100人	
	通感染症の資料提示によ	Ì			豚場 		
	り啓発と対策提案						
	> 1 > C > A > A C > A > A C >						
		•		· ···	•		

設 立 用

令和7年度

事業計画書

特定非営利活動法人生物アレルゲン研究センター

1 事業実施の方針

令和7年度は、カビ・ダニ・害虫等による生物アレルギーや細菌・ウイルス感染の正しい知識の普及 啓発と生物アレルゲンの実態調査、予防や対策製品・薬剤等の効果試験、相談支援等を行うことで、人々 の健康の保持増進を図り、広く公益に寄与するため、下記事業を推進する。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【12,418】千円)

定款に記載 された 事業名	事業内容	日時	場所	従事者 人数	受益 対象者 範囲	受益 対象者 人数	事業費 (千円)
された 事業名 生物アレルゲンの実態調査、研究並びにそれらの予防・対策製	事業内容 カビ、ダニ、害虫その他生物アレルゲンに関する調査の依頼を受け、現地調査、研究室にでサンプリングとは、新産で、研究室にでサンプリングとは、サールをでは、大力で、大力で、大力で、大力で、大力で、大力で、大力で、大力で、大力で、大力で	日時・検査・15 回 変件 月	場所 東京都宮 全国	従事教 2人	対象者	受象者人数 5千人	事業費 (千円) 8,624
	害虫の調査と対策提案 ・カビや害虫の対策製品の効果 判定試験 ・対策薬剤(弱酸性水亜塩素酸 分子含有液)による殺菌処理前 後の細菌または真菌(カビ・コ ウボ)の有無を調査研究、検査、 効果判定 ホームページによる相談 窓口設置	随時	東京都内研究室			不特定多数	

		- <u>-</u>	東京都內	2人	「カビ・ダ	不特定	119
	ホームページによる「カ	年2~	研究室	27	ニ・害虫」	多数	113
7	ビ・ダニ・害虫」の正しい	3回			に関心のあ る方々		
	情報、最新情報の提供						
る事業						30人	
	年4~5回のオンライン	·					
	勉強会、セミナーの開催	5回					
					!		
総合的有害生	現状調査を実施した一般	研究・検査	東京都内 研究室	2人	衛生管理コンサルティ	200人	2, 956
物管理(IP	住宅や老人介護施設、美術	週5~	全国		ングを必要とする一般		
M)に基づく	館・博物館・寺院、食品製	6回	 		市民、介護		
衛生管理コン	造施設、養鶏場や養豚場に		1		館、博物館、寺院、食品		
サルタントに	対する継続的な衛生管理	相談支援	:		製造施設、養養鶏場、養		
関する事業		随時			後期場など		
	支援(定期的な現地調査・						l
	研究と予防策、対応策の提						
	案書を立案)を実施					į	
	自主検査やPCO(消毒会						
	社)による検査結果をもと						
	に、セカンドオピニオンの						
	役割として衛生管理支援						:
	(調査・研究と予防策、対	[:	
	 応策の提案書を立案) を実						1
	施	ļ					
細菌・ウイル	 「ウイルスの実態」の正し	年2~	東京都内	2人	一般市民、	不特定	719
1	い情報の啓発と最新情報		研究室		細菌・ウィ ルス感染症	ļ	
1	の提供のためホームペー				に関心のあ る方々		
識の普及啓発	ジでの情報発信						
に関する事業	年4~5回のオンライン	年4~	東京都内研究室			3 0 人	
	勉強会、セミナーの開催	5回	-9/7032				
			全国		養鶏場や養	1001	
	養鶏場や養豚場の人獣共	į				100%	
	通感染症の資料提示によ	•					
	り啓発と対策提案						
<u></u>	L	L	<u> </u>	L	<u> </u>	!	L

令和6年度 活動予算書

成立の日から令和7年9月30日まで

特定非営利活動法人生物アレルゲン研究センター

科目		金額	<u>_</u>
経常収益			
1.受取会費	i		
正会員受取会費	0		
賛助会員受取会費	550, 000	550, 000	
2.事業収益	·		
生物アレルゲンの実態調査、研究並びにそれらの予防・			
対策製品・薬剤等の効果試験、提案、情報提供及び			
相談支援に関する事業収益			
生物アレルゲンの知識の普及啓発に関する事業収益	300, 000		
総合的有害生物管理(IPM)に基づく衛生管理			
コンサルタントに関する事業収益	2, 750, 000		
細菌・ウイルスによる感染症に関する知識の普及啓発に			
関する事業収益	300,000	11, 050, 000	
3.受取寄附金			
受取寄附金	200, 000	200,000	
経常収益計			11,800,00
I 経常費用			
1.事業費			
(1) 人件費			
給料手当	5, 500, 000		
法定福利費	528, 000		
福利厚生費	132, 000		
人件費計	6, 160, 000		
(2) その他経費			
謝礼費	3, 350, 000		
会議費	22, 000		
旅費交通費	410,000		
製本印刷費	20, 000		
通信運搬費	187, 000		
広告宣 伝費	50, 000		
賃借料	330,000		
地代家賃	0		
水道光熱費	0		
新聞図書費	20,000	:	
支払手数料	132, 000		
消耗品費	583, 000		
その他経費計	5, 104, 000		
事業費計		11, 264, 000	
2.管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	0		
給料手当	0		
法定福利費	0		
福利厚生費	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
会議費	4,000		
旅費交通費	11,000		
通信運搬費	22, 000		
広告宣伝費	200, 000		
支払手数料	110, 000		
消耗品費	55, 000		
その他経費計	402, 000		
管理費計		402,000	
経常費用計			11, 666, 00
税引前当期正味財産増減額			134, 00
法人税、住民税及び事業税			70, 00
当期正味財産増減額			64, 00
設立時正味財産額			
次期繰越正味財産額	I		64, 00

令和6年度 活動予算書の注記

特定非営利活動法人生物アレルゲン研究センター

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010 年7月 20 日 2017 年 12 月 12 日最終改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

2. 事業別損益の状況

							<u> (単位:円)</u>
科目		生物アレルゲン の知識の音及啓 発に関する事業		による感染症に 関する知識の普 及啓発に関する	事業費計	管理部門	合計
I 経常収益							
1. 受取会費	0	0	0	0	0	550, 000	550, 000
2. 事業収益	7, 700, 000	300, 000	2, 750, 000	300, 000	11, 050, 000	0	11, 050, 000
3. 受取寄附金	0	0	0	0	0	200, 000	200,000
経常収益計	7, 700, 000	300, 000	2, 750, 000	300, 000	11, 050, 000	750, 000	11, 800, 000
II 経常費用 (1) 人件費							:
給料手当	3, 300, 000	0	2, 200, 000	0	5, 500, 000	0	5, 500, 000
法定福利費	264,000	0	264, 000	0	528, 000	0	528, 000
福利厚生費	66, 000	0	66, 000	0	132, 000	0	132, 000
人件費計	3, 630, 000	0	2, 530, 000	0	6, 160, 000	0	6, 160, 000
(2) その他経費							
謝礼金	2, 750, 000	0	0	600, 000	3, 350, 000	이	3, 350, 000
会議費	22,000	0	0	0	22, 000		26, 000
旅費交通費	330, 000	0	80, 000	0	410, 000	11,000	421, 000
製本印刷費	0	10, 000		10, 000	20, 000		20, 000
通信運搬費	55, 000	55, 000	22, 000	55, 000	187, 000		209, 000
広告宣伝費	0	25, 000	0	25, 000	50, 000	200, 000	250, 000
賃借料	330, 000	0	0	0	330, 000	0	330, 000
地代家賃	0	0	0	0	0	0	0
水道光熱費	0	0	0	0	0	0	0
新聞図書費	20,000		0	0	20, 000		20, 000
支払手数料	110, 000			11,000			
消耗品費	550,000			11, 000	583, 000		638, 000
その他経費計	4, 167, 000			712, 000		402, 000	5, 506, 000
経常費用計	7, 797, 000			712, 000			11, 666, 000
当期経常増減額	-97, 000	188, 000	107, 000	-412, 000	-214, 000	348, 000	134, 000

次期繰越正味財産額

令和7年度 活動予算書

令和7年10月1日から令和8年9月30日まで

特定非営利活動法人生物アレルゲン研究センター (単位:円) 科目 金額 I 経常収益 1.受取会費 正会員受取会費 賛助会員受取会費 900,000 900,000 2. 事業収益 生物アレルゲンの実態調査、研究並びにそれらの予防・ 対策製品・薬剤等の効果試験、提案、情報提供及び 8,400,000 相談支援に関する事業収益 生物アレルゲンの知識の普及啓発に関する事業収益 300,000 総合的有害生物管理(IPM)に基づく衛生管理 コンサルタントに関する事業収益 3,000,000 細菌・ウイルスによる感染症に関する知識の普及啓発に 300,000 12,000,000 関する事業収益 3.受取寄附金 受取寄附金 300,000 300,000 経常収益計 13, 200, 000 Ⅱ 経常費用 1 事業費 (1) 人件費 給料手当 6,000,000 法定福利費 576,000 福利厚生費 144,000 人件費計 6, 720, 000 (2) その他経費 謝礼費 3,600,000 会議費 24,000 旅費交通費 640,000 製本印刷費 20,000 通信運搬費 204,000 50,000 広告宣伝費 360,000 賃借料 地代家賃 水道光熱費 新聞図書費 20,000 支払手数料 144,000 消耗品費 636,000 5, 698, 000 その他経費計 事業費計 12, 418, 000 2.管理費 (1) 人件費 役員報酬 給料手当 0 0 法定福利費 福利厚生費 0 0 人件費計 (2) その他経費 8,000 会議費 12,000 旅費交通費 24,000 通信運搬費 200,000 広告宣伝費 支払手数料 180,000 消耗品費 60,000 その他経費計 484,000 管理費計 484,000 経常費用計 12, 902, 000 税引前当期正味財産增減額 298,000 法人税、住民税及び事業税 70,000 228,000 当期正味財産増減額 64,000 前期繰越正味財産額

292,000

令和7年度 活動予算書の注記

特定非営利活動法人生物アレルゲン研究センター

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準 (2010 年 7月 20 日 2017 年 12 月 12 日最終改正 NPO法人会計基準協議会) によっています。

2. 事業別損益の状況

(単位:円)

							(単位:円)
科目	生物変素を表現の大学の大学を表現の大学を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	生物アレルゲン の知識の普及啓 発に関する事業	管理(IPM)	及啓発に関する	事業費計	管理部 門	合計
I 経常収益							
1 受取会費	0	. 0	0	0	0	900, 000	900, 000
2. 事業収益	8, 400, 000	300, 000	3, 000, 000	300, 000	12, 000, 000	0	12, 000, 000
3. 受取寄附金	0	0	0	0	0	300, 000	
経常収益計	8, 400, 000	300, 000	3, 000, 000	300,000	12,000,000	1, 200, 000	
Ⅱ 経常費用							
(1) 人件費							
給料手当	3, 600, 000	0	2, 400, 000	0	6, 000, 000	0	6, 000, 000
法定福利費	288, 000	0	288,000	0	576, 000	0	576, 000
福利厚生費	72, 000	0	72,000	0	144, 000	0	144, 000
人件費計	3, 960, 000	0	2, 760, 000	0	6, 720, 000	0	6, 720, 000
(2) その他経費							
謝礼金	3, 000, 000	0	0	600, 000	3, 600, 000	0	3, 600, 000
会議費	24, 000	0	0	0	24, 000	8, 000	32, 000
旅費交通費	480, 000	0	160,000	0	640, 000	12, 000	652, 000
製本印刷費	0	10, 000	0	10,000	20, 000	0	20, 000
通信運搬費	60, 000	60, 000	24, 000	60,000	204, 000	24, 000	228, 000
広告宣 伝費	0	25, 000	0	25, 000	50, 000	200, 000	250, 000
賃借料	360, 000	0	0	0	360, 000	0	360, 000
地代家賃	0	0	0	0	0	0	0
水道光熱費	0	0	0	0	0	0	0
新聞図書費	20, 000	0	0	0	20, 000	0	20, 000
支払手数料	120, 000	12,000	0	12, 000	144, 000	180, 000	324, 000
消耗品費	600,000	12, 000	12, 000	12,000		60, 000	696, 000
その他経費計	4, 664, 000	119, 000	196,000	719, 000	5, 698, 000		
経常費用計	8, 624, 000	119, 000	2, 956, 000	719, 000		484, 000	12, 902, 000
当期 経 常增 減額	-224, 000	181,000	44, 000	-419, 000	-418, 000	716, 000	298, 000